

阿久根

帰ってきたくなる 行ってみたくなる
東シナ海の宝のまち



そーっとあげてネ。

主な記事

阿久根市小・中学校弁論大会	2
広報紙で見る阿久根の70年①	4
住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金の対象拡充	12
児扶手当・ひとり親医療費「現況届」は8月中に	12
第75回阿久根市総合文化祭参加者募集	14
令和4年度阿久根市職員採用試験	22

8

2022 No.907

Photo

大丸公園
昔風こども夜店

阿久根市 小・中学校弁論大会

令和4年度阿久根市小・中学校弁論大会が7月1日、風テラスあくねで開催されました。

昭和57年に市制30周年を記念に「少年少女弁論大会」(旧名称)として始まった本大会は今年で39回目を迎えました。各校の代表11人が登壇し、将来の夢や希望、郷土への思いについて堂々と自分の考えを発表しました。

できることから始めよう

あくねよかとこ賞



牧内 咲朱さん
(折多小6年)

美しい海を守るためにできること

教育長賞



西 廉斗さん
(脇本小6年)

「私の夢、阿久根の夢」

議長賞



古田 芽音さん
(大川小6年)

はじめの一步

市長賞



奥園 こゆきさん
(鶴川内中3年)

ふるさとの伝統をつないで
いきたい

入賞



川畑 凜子さん
(尾崎小5年)

奇跡の命がつながって

入賞



出島 凜さん
(阿久根小6年)

夢の助産師

入賞



切通 心愛さん
(山下小6年)

わたしにできることは

入賞



吉野 まりさん
(鶴川内小6年)

「私の街のSDGs」

入賞



海平 優介さん
(阿久根中2年)

「ありがとう。」

入賞



橋口 涼さん
(三笠中3年)

つながること
続けていくこと

入賞



松林 晴仁さん
(西目小6年)



当日の発表の様子は
こちらから
(YouTube ページ)

はじめの一步

鶴川内中学校三年 奥園 こゆき

みなさんは阿久根市の魅力をいくつ答えることができますか。私は「自然が多い」「ぼんたん」ぐらいしかすぐに思いつきませんでした。それもそのはずです。以前の私は自分の住んでいる市について知ろうとしていなかったからです。

そんな私に、阿久根市に興味をもたせ、阿久根市のためにできることはないだろうかと思わせてくれたきっかけが二つあります。姉が結成した「あくねハッピープロジェクト」と中学生会議です。

姉は海外青年協力隊に興味があり、その思いを高校の先生に話したところ、海外に行く前にまず自分の地域を知って伝えられるようになることが大事だと言われ、若者たちが主体となって地域を盛り上げていくことを目指して活動する「あくねハッピープロジェクト」という団体を結成しました。

しかし、大学生になった姉は阿久根市を離れることになり、「こゆきが友達を誘って引き継いでくれないか」と言われました。姉と違い消極的な私は乗り気ではなかったのですが、友達が「やる」と言ったので流されるように活動に参加するようになりました。そうは言っても、「自分にできるのだろうか」「そもそもこの活動に興味があるのだろうか」と疑問に思っていました。

そんな時に行くことになったのが中学生会議です。議題は「将来のまちづくり」というテーマで、『学校で学びを深めたいことや実践していきたいこと』について考えようでした。当日の話し合いにもっていき鶴川内中学校の提案を学級みんなで考えました。阿久根市の発展のために中学生が取り組めることを真剣に話し合えました。

当日は他校の生徒たちと意見を交わし合いました。今まで自分になかった発想を知り、考えを深めることができました。同じ中学生の意見を聞きながら、「私たちにもできることがある」「この意見はハッピープロジェクトの活動に生かせる」と自然に考えていました。中学生会議を通して、ハッピープロジェクトの活動に疑問をもつのではなく、意味のある活動にしていくという決意が変わっていききました。

中学生会議が終わって最初のハッピープロジェクトの話し合いの場で私と友達が提案したことは、老人ホームでのハンドベル演奏会でした。お年寄りとの交流を通して人との輪が広がると考えたのです。そして、ハンドベル購入資金のために、野菜作りを始めました。その野菜作りに地域の方々の協力をもらうことで、人々が交流できる場が作れると考えました。その方たちとの交流から、阿久根市の魅力を学べると思います。

私にハッピープロジェクトの活動を託すときに姉はこう言っていました。「活動を通し

て地元の人への優しさ、面白さ、温かさを知って、もっと深く地元のためになりたいと思っただから、こゆきも積極的に地元の人たちと関わって、地元の人たちのニーズを捉え、自分たちに何ができるかを考えられる人になってほしい。」

ハッピープロジェクトの活動に積極的に参加するようになり、姉が言っていた意味がわかるようになりました。私たちが大人になったとき、市外に出てもまた戻ってきたい、そう思えるような市にするために、人と人とのつながりが大切だと考えます。私はそのつながりを作るといふ目標に向かって一歩踏み出したところです。自分にできることを行い、他の人に阿久根市の魅力を伝え、阿久根市をさらに好きになるために。



審査員長
井上 浩一さん

一生懸命練習した成果が表れていて良かったです。多くの生徒が阿久根の自然や文化など、まちの将来について発表をしてくれました。学生も真剣に故郷、阿久根のことを考えてくれていると嬉しくなりました。阿久根の自然、文化、人にどっぷりつかって、体全体で故郷、阿久根のすばらしさを感じてほしいです。



昭和 57 年市制 30 周年記念
「少年少女弁論大会」の様子
(広報あくね第 428 号より)

脇本バイパス全線開通

産業・経済・観光発展に期待!!

一般国道三八九号脇本バイパスがこのほど完成し十月十四日、盛大に開通式が行われました。一般国道三八九号は阿久根市を起点とし、長島及び天草を経て長崎に至る西北陸地域の重要な幹線道路で総延長百四十五キロ。しかし、脇本地区から国道三号に至る約八・七キロは幅が狭く、交通のあい路となっていました。そのため、昭和四十九年度から最短距離で国道三号につながる総

延長約五・五キロ、事業費二十九億三千万円をかけて脇本バイパス工事に着手。昭和五十七年に千八百八十メートル、五十八年に六百七十メートルが完成し、それぞれ供用開始されていましたが、今回は残りの二千八百九十メートルが完成。このバイパスにより距離にして約三キロ、所要時間にして約十分間短縮されることになりました。開通式には、川畑市長らをはじめ国、県、長島町、東町の関係者な



テープカットで開通を祝う川畑市長ら

昭和 49 年から工事が始まった国道 389 号脇本バイパス。昭和 62 年に全線開通し脇本地区の交通の利便性が大きく高まりました。



市内大川バイパス工事がこのほど完成、三月三十日現地で国・県市それに地元民多数が出席して開通式が行なわれました。この大川井手下一帯はS字型で勾配もあり、これまでも民家に車飛びこむなど交通事故も発生しておりバイパス建設の要望が出ていたものです。



完成したバイパスは、延長八百メートル、カーブには二百七メートルの大川大橋も建設して直線にし、両端も海岸を埋め立て新しい道路を建設したもので市員十二・五メートル車線。国が五十三年度から工事費十五億円で建設していたものです。開通式は、神事のあと関係者代表のテープカット、クス玉割りのあと大川川畑下部落の神之田節さん(81)ケサノさん(80)の親子三代を先頭に大川小鼓笛隊、地元民らが渡り初めを行ない開通を祝いました。

大川バイパス完成

海岸ぞいに延長八百メートルの新道

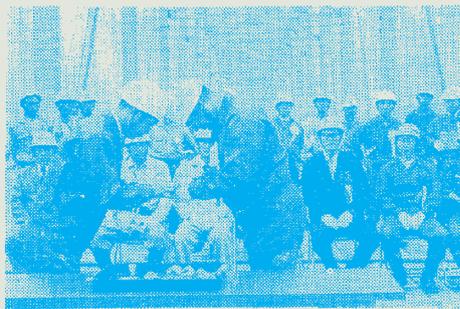
交通事故の多発地帯となっていた国道3号大川の旧道のバイパス工事は昭和53年から工事が始まり昭和56年3月に完成しました。現在では東シナ海の絶景を望むドライブコースとなりました。

○ 黒之瀬戸大橋



ついに離島が陸続きに 対岸は長島

最後のボルト締め式大橋の中央で



黒之瀬戸大橋は、日本道路公団が、総工費十八億三千万円をかけ四十七年五月着工したもので、延長五百二桁、幅八・六桁(二車線)として、中央径間は三百桁と世界

別にも歩道も付設されます。橋の型は天草五橋の第一号橋と同じ型で三径間連続トラスの型式として、中央径間は三百桁と世界

黒之瀬戸大橋ドッキング

五百二桁の三径間連続トラス式

十年ごしの悲願実る

- ▽ 黒之瀬戸大橋架橋工事は順調に進み、七月十一日、両側から伸びた橋ゲタがかつちり握手、二十三日は最後のボルトを締める閉合式も行なわれ、念願久しかった夢の大橋も夢でなくなり、離島の長島が本土の阿久根市黒之浜と地続きになり、十年ごしの夢が実現しました。

でいちばん長く、海面からの長さ は二六・九桁あります。同橋は三十八年阿久根市、東長島が一体となって、架橋促進期成同盟会(会長丹宗忠阿久根市長)を結成、政府や道路公団に再三にわたり陳情した結果十年ごしの夢が実現したものです。

黒之瀬戸大橋は、昭和47年に着工し昭和49年に完成。当初は有料でしたが、平成2年からは無料化されました。



総事業費18億5千万円、長さ502mの黒之瀬戸大橋は、昭和38年に架橋期成同盟が結成され10年目に完成しました。

阿久根と長島を結ぶ黒之瀬戸大橋開通によって、昭和21年から今日まで二十数年間人や車の輸送だけでなく、島民の生活物資や文化を運んだ県営フェリーも4月9日かぎり姿を消す。

全市民揃って「ごくろうさん」と言って送りたい。



昭和21年から黒之浜港と長島をつないだ県営黒之瀬戸カーフェリーも大橋の開通でその役割を終えました。

○ 駅・鉄道



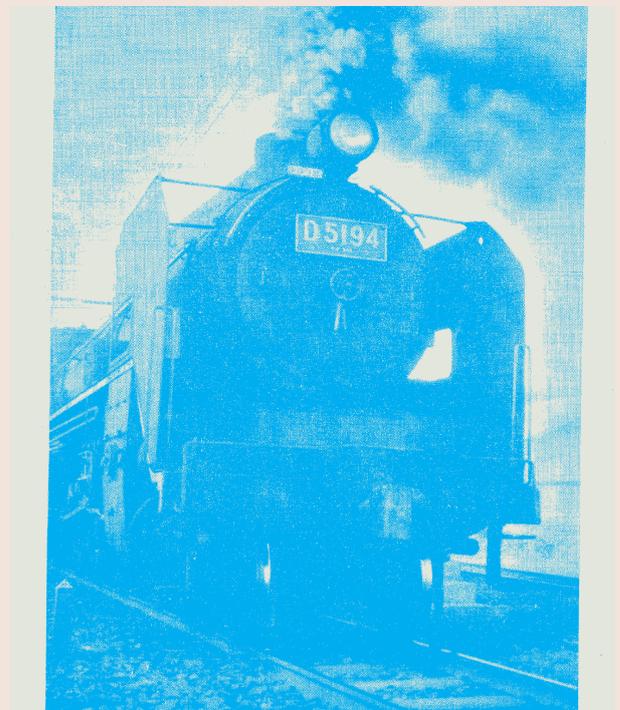
平成 26 年には「にぎわい交流館阿久根駅」が完成



昭和 32 年ごろの阿久根駅の外観
(駅前に小さい池がありました)



昭和 48 年には特急つばめが阿久根駅に停車し、岡山
駅経由で最短 14 時間で東京駅に到着するようになり
ました。



大正 12 年から鹿児島本線を走った蒸気機関車も昭和
45 年を最後にその姿を消しました。



平成 25 年には新たにおれんじ食堂が登場。沿線の食材を使った旬
の料理を提供します



平成 16 年から川内・八代間は J R から新たに第 3 セクター、肥薩おれんじ鉄道として
出発



市などが出資する(株)阿久根食肉流通センター 牛棟増築工事竣工 牛肉輸出促進に期待



①竣工式出席者②牛係留所（係留枠 81 頭から 106 頭に増）③牛棟専用の包丁研磨ロボットを導入④枝肉冷蔵庫（保管能力 360 頭から 437 頭に増、近年の牛の巨大化に対応）⑤脂ベルトコンベアを導入（ミートワゴンによる運搬を自動化）⑥スキンパック作業場（流通形態・賞味期限延長に対応）⑦大型ロータリー真空機⑧パレット移動コンベア（パレット運搬の作業効率の向上）⑨製品冷蔵庫（保管能力 108 パレットから 256 パレットに増）
※その他に焼却炉新規設置、段ボール室増築、浄化槽脱水機の増設など

(株)阿久根食肉流通センターの工場の増築工事を完了に伴い、7月22日に竣工式と内覧会がありました。

同社は、市直営の食肉センターから業務を引き継ぐ形で、平成11年に設立した第三セクター方式の会社で、阿久根市、スターゼン(株)、(株)スターゼンミートグループおよび鹿児島いずみ農業協同組合の共同出資により運営されています。

和牛の輸出拡大などを目的として、処理能力の向上のため、令和2年11月から牛棟の拡大工事に着手しており、令和4年6月に完了しました。これにより、牛の処理頭数は1日あたり最大90頭から100頭に向上しました。

竣工式には関係者約30人が出席し、西田啓二代代表取締役社長は「これまで以上に高品質でおいしい和牛を国内や世界各国へ届けたい」とあいさつしました。

本工場は、国内でいち早く対EU向け輸出食肉取り扱い施設の認定を受けるなど厳しい品質管理基準を満たす、食肉加工施設として国内有数の工場となっています。

今回の増築により、これまで以上の和牛輸出促進や本市におけるさらなる雇用促進などが期待されます。

脱炭素化、強靱化のために電気自動車を活用 日産自動車と連携協定

7月29日、風テラスあくねにて、日産自動車(株)、鹿児島日産自動車(株)、阿久根市の三者による「電気自動車を活用した脱炭素化及び強靱化に関する連携協定締結式」が行われました。

阿久根市では、令和3年9月2日に2050年までに地域の二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しており、これを契機に鹿児島日産自動車(株)から提案があり、協定締結に至りました。

協定は電気自動車の普及啓発、阿久根市における脱炭素社会の実現に向けた温室効果ガスの削減、災害対策強化などを目的としており、大規模災害による停電発生時の電気自動車や給電器の貸与などの支援などの内容が盛り込まれています。

締結式終了後は電気自動車と可搬給電器の展示と給電デモも行われました。



地域に根差す企業との連携強化 第一生命と包括連携協定を締結

7月5日、市では第一生命保険(株)と包括連携協定を締結しました。

同社は全国の自治体と協働でより良い地域社会づくりに取り組んでおり、地域が抱えるさまざまな課題を解決するため、県や市町村単位での協定締結を推進し、連携を図っています。

締結式では鹿児島支社の木戸伸治^{しんじ}支配人・支社長が「地域住民の皆さまに恩返ししたい」とあいさつしました。

協定は「共生協働の地域づくりに関すること」「地域人材育成に関すること」「市の施策推進に関すること」などを連携事項に掲げており、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展および市民サービスのより一層の向上を図ることを目的としています。

また、同社からは国体PR用ストラップの寄贈もありました。





過去のみどこい祭りの様子



3年振りの開催ならず 盛大に開催できる日を願って——。
みどこい夏祭り 開催取り止め

7月30日に開催を計画していたみどこい夏祭りは、新型コロナウイルス感染症の急速な拡大により、みどこい祭り実行委員会で定めた中止基準に該当したため、実行委員会で検討した結果、安全を考慮し開催を取り止めました。

市に多額のご寄付を頂きました

7月26日、市民環境課の窓口を訪れた女性が「阿久根のため役に立ててください」と包み箱を渡されました。

女性はそのまま立ち去られ、名前なども確認できませんでした。

ピンクの包装紙に包まれた紙箱には市長宛に「故郷阿久根に役に立てたら幸いです 老いて故郷を懐かしく思う者より」と書かれています。職員が中を確認したところ、現金で1万円札が100枚、ずつ輪ゴムでまとめられたものが10束、合計1千万円が入っていました。

市では、紙箱に記載された文面の内容から、女性の意思を尊重し、善意の寄付金として市の歳入として受け入れることとしています。

今回の、多額の寄付に対して謝意を伝えたいとの思いから広報紙で紹介させていただきます。

頂いた寄付金は、寄付者の意向に沿うよう使い道を今後検討してまいります。

誠にありがとうございました。

阿久根市長 西平 良将

市内23企業が参加し、自社の魅力をPR 阿久根市合同企業説明会開催



7月8日・9日の2日間、市内企業の雇用確保と地元での就職促進に向け、阿久根市合同企業説明会が風テラスあくねで開催されました。

高校生や大学生、一般の方を対象に、建設業、幼稚園・保育園、小売業、食料品製造業など延べ23企業が参加するブース形式で実施され、企業概要や企業理念などのほか仕事のやりがいなどの説明が行われました。2日間で学生・一般合わせて107名の来場があり、参加者は各企業の説明に熱心に耳を傾けていました。

—まちづくりはひとつづくりから—

西平良将市長の主な活動

市ホームページもご覧ください。

阿久根市 市長の活動報告

検索

7月



7月	活動内容
	「社会を明るくする運動」知事メッセージ伝達式
1日	阿久根市農政推進会議 新型コロナウイルス感染症対策本部会議
2日	市内海水浴場海開き
4日	保健推進委員研修会
5日	第一生命保険株式会社との包括連携協定締結式
6日	第2回消防議会臨時会
9日	鶴川内中学校市長講話 阿久根未来議会議員辞令交付
12日	北薩広域行政事務組合理事会（出水市） 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会第2回理事会および通常総会（鹿児島市）
13日	第39回鹿児島市町村街路事業促進協議会総会（鹿児島市） 鹿児島県港湾協会総会（鹿児島市）

14日	令和3年産甘夏類生産販売反省会
15日	南九州西回り自動車道建設促進期成会総会（出水市）
19日	九州・沖縄「道の駅」連絡会通常総会（垂水市） 出水地域開発促進協議会総会
22日	阿久根食肉流通センタービーフ棟竣工式 健康づくり推進協議会 新型コロナウイルス感染症対策本部会議
26日	北薩広域行政事務組合第2回定例会（出水市） 出水地区青年農業者会議 新規就農者励ましの会
27日	沿岸防犯協議会総会
29日	サンセット牛之浜景勝地の道の駅整備促進協議会総会 日産自動車との包括連携協定締結式
30日	八坂神社例大祭

阿久根フィロソフィ ～市職員人材育成の指針～

「地道に努力を積み重ねる」

努力なくして成功はありません。常に謙虚で勤勉かつ誠実に努力を積み重ね、一生懸命に物事に打ち込んだ結果として、何かを成し遂げたときに、何ものにも代え難い喜びが得られるのです。



児扶手当・ひとり親医療費 「現況届」は8月中にお願いします

問 福祉課 児童福祉係 ☎73-1248

児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成金を受給されている方は毎年8月中に「現況届」を提出する必要があります。対象者には8月上旬に通知文を郵送しておりますので、必ず提出をお願いします。

◆受付期間・時間

8月12日(金)～8月31日(水)
8:30～17:15(土日除く)
※25日(木)～31日(水)は19:00まで延長します

手続きに必要なもの

- 現在お持ちの、児童扶養手当証書
- 現在お持ちの、ひとり親家庭医療費受給資格者証
- 健康保険証（受給者本人と児童のもの）
- 児童扶養手当一部支給停止適用除外理由届出書
※対象者には緑色の届出書を同封しています

出張ハローワーク！ひとり親全力サポート！

現況届受付場所（市役所福祉課）にハローワークいずみの臨時窓口を設置します。求人情報の紹介やお仕事に関する相談を受け付けますので、現況届提出の際にご利用ください。※予約制になります。

- ◆開設日 **8月19日(金)** ◆場所 市役所福祉課 (1階7番窓口)
- ◆問・予約先 ハローワークいずみ (☎62-0685)

要予約

9月1日から開設します マイナンバーカード専用ダイヤル

マイナンバーカードのお問い合わせは

☎ **0996-68-1231** へどうぞ

- ◆受付時間 市役所開庁日 8:30～17:15
※12:00～13:00を除く
- ◆担当部署 市民環境課 住民年金係

ご協力ありがとうございました 緑の募金の御礼

問 水産林務課 林務係 ☎73-1165

今年5月から6月にかけて実施しました「緑の募金」は、総額981,000円の募金をいただき、公益財団法人かごしまみどりの基金へ送金しました。

引き続き、森林の整備と緑化の推進に努めてまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。

住民税非課税世帯などに対する 臨時特別給付金の対象拡充

問 福祉課 福祉係 ☎73-1240

新型コロナウイルス感染症などの影響が長期化している状況を踏まえ、臨時福祉給付金の支給対象が追加されました。

追加となった支給対象世帯

- ①令和4年度住民税均等割非課税世帯
- ②家計急変世帯
新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、世帯全員が住民税非課税となった世帯

※令和3年度住民税均等割非課税世帯などで、すでに給付済みの世帯などは除く。

支給手続き

- 対象世帯①に該当
確認書を自宅に送付しています。必要事項を記入の上、同封の返信用封筒により郵送、または福祉課福祉係へ提出してください。
- 対象世帯②に該当
福祉課福祉係と市ホームページに申請書を準備しています。

◆支給額 1世帯あたり10万円

※住民税非課税世帯、家計急変世帯を問わず支給は1世帯1回限りです。

◆申請期限 **9月30日(金)まで**

農地の適切な利用を促進 農地パトロールを実施します

問 農業委員会事務局 ☎73-1249

8月から9月にかけて市内のすべての農地を対象に農地パトロール（利用状況調査）を行います。

農地の利用状況を、農業委員と農地利用最適化推進委員が現地調査しますので、ご理解とご協力をお願いします。

農業委員会へご相談ください

- ◆耕作されていない農地を所有されている方
- ◆農地を貸し付けたい
- ◆農地の所有権・利用権を移転・設定したい(※)
- ◆農地を農地以外の目的で使用したい(※)

※農地法の許可が必要です。

新型コロナワクチン接種の予約を受け付けています

問 新型コロナワクチン接種コールセンター ☎ 79-3007

市では、新型コロナウイルス感染症の重症化予防のため、市内医療機関において新型コロナワクチン接種を行っています。

未接種のかたや、3回目接種がまだお済みでないかたで接種を希望される場合は、市コールセンターへご連絡ください。

接種種別	対象者
初回（1・2回目）	12歳以上で未接種の方
3回目	2回目接種終了後5カ月以上経過した12歳以上の方
4回目	3回目接種終了後5カ月以上経過した方で ・60歳以上の方 ・18～59歳で基礎疾患などある方 ・医療従事者、介護施設などの従事者
小児接種	5～11歳で未接種の方

※ワクチン接種を受けた後も、感染予防対策の継続をお願いします。

合併処理浄化槽への転換は令和4年度中がお得です

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

市では、合併処理浄化槽に転換される方に対する補助制度を設けています。令和5年度から補助金額などの引き下げを予定していますので、お早めにご検討ください。

▶令和4年度 補助金額

人槽区分	補助率	補助限度額 (市内業者施工)	補助限度額 (市外業者施工)
5人槽	9/10	750,000円	650,000円
6～7人槽	8/10	830,000円	730,000円
8～10人槽	7/10	960,000円	860,000円

▶令和5～6年度 補助金額（引き下げ後）

人槽区分	補助率	補助限度額 (市内業者施工)	補助限度額 (市外業者施工)
5人槽	8/10	660,000円	560,000円
6～7人槽	7/10	730,000円	630,000円
8～10人槽	6/10	820,000円	720,000円

※令和7年度以降は上記の補助金額から更に減額を予定しています。

※別途、単独処理浄化槽の撤去費用補助（90,000円）、宅内配管工事費用補助（150,000円）を補助額に加算します。

戦没者などのご遺族の皆さま 特別弔慰金の請求期限にご留意ください

問 福祉課 福祉係 ☎ 73-1240

◆請求期限 令和5年**3月31日**(金)まで
請求期限を過ぎると、第十一回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますのでお早めにご請求ください。

◆支給内容
国債名称 第十一回特別弔慰金国庫債券 い号
額 面 25万円（5年償還）

支給対象者 下記先順位でご遺族お一人に支給

戦没者などの死亡時のご遺族で

- 1 令和2年4月1日（基準日）までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者などの子
- 3 戦没者などの①父母 ②孫 ③祖父 ④兄弟姉妹
※生計関係などの条件により順番が替わります
- 4 上記1～3以外の戦没者などの三親等の親族
（死亡時まで引き続き1年以上の生計関係があった方に限ります）

市が発注する物品購入など 入札参加には申請が必要です

問・申 財政課 管財係 ☎ 73-1217

市では、令和5年1月からの「物品購入など※」の入札（見積）に参加を希望される方を対象に、入札参加資格審査を行います。

※物品購入など…市が発注する物品の購入・売却・修繕や賃借、委託業務（建設工事に係る測量、設計などを除く）

入札参加資格審査の実施

◆受付期間 **9月1日**(木)～**10月31日**(月)
※11月1日以降も提出可能ですが、入札参加資格登録簿への登録が遅れる場合がありますのでご了承ください。

◆対象者
市が発注する物品購入などの取り扱いを希望する方

◆申請
「物品購入等入札参加資格審査申請書」に必要な書類などを添えて提出してください。

◆入札参加資格の有効期間
令和5年1月1日（登録された日）から令和7年12月31日まで（3年）



縁結びの事前トレーニングします！ 結婚ボランティア養成講座 参加者募集

問・申 企画調整課 地域振興係 ☎73-1215

- ◆日時 9月11日(日) 13:00～17:00
- ◆場所 阿久根市役所2階 第一会議室
- ◆内容
 - ・結婚ボランティアとしてできることは
 - ・個人情報の保護について
 - ・相談の受け方とは（ロールプレイあり※）
 - ※相談の受け方の練習を予定しています
- ◆申込期間 8月31日(水)
- ◆申込方法 窓口に来庁いただくか、電話・メール・FAXのいずれかの方法で、氏名・住所・電話番号・年齢・職業をお申し出ください。
- ◆FAX 72-2029
- ◆メール k-chiiki@city.akune.kagoshima.jp

新規の「結婚ボランティア」も募集中です！

併せて、パートナーとの出会いや、結婚を希望する方を一緒にサポートしていただく方を募集しています。
お気軽にご応募ください。

運動を始めたいと思っている皆さまへ 健康教室 参加者募集

問・申 スポーツ推進課 ☎73-4649

対象（全て該当する方） 30～50歳代におススメ

- ◎阿久根市内に居住または勤務している方
- ◎運動ができる20歳以上の方

- ◆日時 9/7、9/14、9/21、9/28、10/5（全5回）
いずれも(水) 19:00～20:00
- ◆場所 阿久根市総合体育館 卓球場
- ◆参加料 2,200円（保険料含む）
- ◆内容
 - ▶体幹・筋力トレーニング ▶ストレッチ
 - ▶有酸素運動 ▶ヨガ など
- ◆申込期間 8月31日(水)
- ◆申込方法 総合体育館窓口に来庁いただくか、右記のQRコードでお申し込みの上、参加料を受付にてお支払いください。
- ◆定員 20人
- ◆講師 セイカスポーツクラブ
猿楽先生、寺地先生



8月は「鹿児島県県下一斉国 保稅滞納整理」強化月間です

問 稅務課 滞納整理係 ☎73-1202

県では、8月と12月を「鹿児島県県下一斉國保稅滞納整理強化月間」と定め、納稅意識を高める取り組みや納稅相談などを実施しており、本市では次の取り組みを強化します。

- ① 滞納者に対する催告書の送付、電話催告、納稅相談など
- ② 滞納者の預貯金・給与・不動産などの財産調査
- ③ 滞納者の預貯金・給与などの差し押さえ、搜索などの滞納処分

國保稅を滞納すると・・・

國保稅が未納になっており再三の催告にも応じていただけない場合は、國保稅の負擔の公平性を確保する観点から、財産の差し押さえなどの滞納処分を行います。國保稅は、國保制度を支える貴重な財源ですので、納期内納付へのご理解・ご協力をお願いします。

◆納付が困難な場合は早めにご相談ください

災害、失業、病氣などのやむを得ない事情で國保稅を納期限までに納めることができない場合は、お早めに稅務課へご相談ください。

第75回 阿久根市総合文化祭 参加者募集

問・申 生涯学習課 文化係 ☎72-1051

令和4年度阿久根市総合文化祭の展示部門と演芸部門の参加者を募集します。皆さまのご応募お待ちしております。

- ◆開催日 11月5日(土)・6日(日)
- ◆場所 風テラスあくね
- ◆申込期限 9月2日(金)まで



地元人材の新規就労者と雇用した企業に奨励金を交付します

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

本市の産業振興を図ることを目的として、地元人材の新規就労者及び当該新規就労者を正規雇用した地元企業に対して奨励金を交付しています。

対象となる新規就労者を雇用し、奨励金の交付を受けようとする企業は、**新規就労者を雇用してから1年2か月経過前**に地元人材雇用支援奨励金交付対象企業指定申請書の提出が必要です。

【 新規就労者への交付条件など 】

対象者 奨励金 10万円

- 新規就労者になるまでの間に本市に通算して3年以上住所を有していたことがあった方、または本市所在の高等学校を卒業した方
- 新規就労者となった時の年齢が15歳以上30歳未満であること
- 交付申請日において、新規就労者となった日から引き続き本市に居住し、住民登録していること
- 令和2年4月1日以降に新規就労者となった方で、新規就労者となってから1年2か月を経過しておらず、同一の地元企業に継続して1年を超える期間雇用されていること
- 就労および就業に係る市の支援または補助制度のうち、市長が別に指定する制度に基づく支援金または補助金の交付を受けていないこと
- 納期の到来した市税を完納していること

【 地元企業への交付条件など 】

対象企業 新規就労者1人につき10万円

- 本市に本社または本店がある企業もしくは本市に店舗、営業所、事業所または工場などを有している企業
- 交付の対象となる新規就労者を雇用していること
- 新規就労者を採用した日の6か月前から交付申請日までの間、他の雇用者を企業の都合により解雇していないこと
- 納期の到来した市税を完納していること

受講料無料 元気度アップポイント事業対象

認知症サポーター養成講座 参加者募集

問・申 地域包括支援センター ☎ 73-1272

- ◆日時 9月22日(木) ①13:30～15:00
②18:30～20:00
- ◆場所 風テラスあくね 交流室3
- ◆内容
 - ・認知症を理解する
 - ・認知症とはどんな病気
 - ・認知症の人との接し方
 - ・認知症介護をしている人の気持ちを理解する
- ◆参加資格 どなたでも受講可
- ◆定員 日程①②各30人
- ◆申込期間 8月22日(月)～9月16日(金)



第24回阿久根交通・地域安全 グラウンド・ゴルフ大会 参加者募集

問・申 総務課 危機管理係 ☎ 73-1210

- ◆大会日時 9月29日(木) 受付 8時35分～
※荒天の場合は、9月30日(金)に延期
- ◆場所 阿久根総合運動公園内 陸上競技場
- ◆参加資格 市内在住の方。年齢・性別不問。
- ◆参加料 無料
- ◆申込期限 9月2日(金)17時必着
※1団体1チームまで
※40チームを超えた場合は抽選



プレミアム付商品券を使える店 舗が増えました

問 商工観光課 商工振興係 ☎ 73-1278

◆新規取扱店舗（7月31日現在）

7月1日から7月31日までに新たに登録された取扱店舗は以下の通りです。

- ▶中小店舗専用券および共通券が使用できる店舗
 - ・コスモオート（折口地区）
 - ・花の店幸ふらわぁ（塩鶴地区）



- ▶共通券が使用できる店舗
 - ・(株)コメリ脇本店（脇本地区）





9月10日～16日は「自殺予防週間」です

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228



日本の自殺者数は、近年2万人台ですが、依然多くの方が自ら命を絶つ厳しい状況が続いています。鹿児島県では、毎年300人近い尊い命が失われており、この数は交通事故死亡者の約3倍にあたります。

阿久根市における、平成27年から令和元年までの5年間の平均自殺者数は3.8人です。性別・年代別では、60歳代、40歳代、70歳代の自殺者が多い現状です。原因別では、「健康問題」が最も多く、「経済・生活問題」「家庭問題」「勤務問題」などさまざまな悩みを抱えて「心理的に追い込まれた末の死」である場合がほとんどです。

自殺は、個人の問題ではなく、“身近な社会問題”です。この機会に、私たち一人一人にできることを考えることが大切です。

周囲の支えや見守りが悩んでいる人の助けに

悩みを抱え「こころの不調」から判断力や生きる意欲を無くしている人、自殺を考えている人などは、気分の落ち込み、表情が暗い、眠れない、食欲不振などを伴い、何らかの心のサインを発していることが多いといわれています。「いつもと違うな」と、周りの身近な人の心のサインに気付いたら、「どうしたの？」と声を掛け、話に耳を傾けてください。

また、必要に応じて専門の相談機関を利用してください。

自殺予防のために私たちができること

- 気付き** 家族や仲間の変化に気付いて、声を掛ける。
- 傾聴** 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。
- つなぎ** 早めに専門家に相談するようにする。
- 見守り** 温かく寄り添いながらじっくりと見守る。

長引く新型コロナウイルス感染拡大の影響で、生活や暮らしの困りごとがある方、自粛生活でストレスが高く不安や悩みを抱える方などが多い状況であると思われます。

一人で悩みを抱え込まず、相談してみませんか。

全国共通の相談窓口

- ・よりそいホットライン ☎ 0120-279-338
- ・こころの健康相談統一ダイヤル ☎ 0570-064-556
- ・子どもSOSダイヤル ☎ 0120-0-78310
- ・DV相談+（プラス） ☎ 0120-279-889

県内・市内の相談窓口

こころの健康・いのちの相談など

- ▶ **こころの電話**
☎ 099-228-9566・9567
- ▶ **鹿児島いのちの電話**
☎ 099-250-7000（24時間受け付け）
- ▶ **鹿児島県精神保健福祉センター**
（こころの問題や病気で困っている方や家族の相談）
☎ 099-218-4755
- ▶ **こころ・つむぎの会**
（自死遺族の方の分かち合いの会）
☎ 099-218-4755
- ▶ **阿久根市福祉課 児童福祉係**
（子どもや家庭に関する相談）
☎ 0996-72-3939
- ▶ **阿久根市健康増進課 保健予防係**
☎ 0996-73-1228

借金や生活・法律のことなど

- ▶ **法テラス・サポートダイヤル**
☎ 0570-078-374
- ▶ **阿久根市消費生活センター**（消費生活相談）
☎ 0996-73-1114

ひきこもりや不登校・いじめのこと

- ▶ **かごしま教育ホットライン**
☎ 0120-783-574
- ▶ **かごしま子ども・若者総合相談センター**
☎ 099-257-8230

面接相談

- ▶ **まちの健康相談室**
（こころとからだの健康相談）
毎月第2火曜日 9：30～11：00
場所：保健センター
（保健予防係 ☎ 0996-73-1228）
- ▶ **社会福祉協議会**
（心配ごと相談・生活資金などの相談）
☎ 0996-72-3778

熱中症予防と感染症予防 どちらも大切です！

問 健康増進課 保健予防係 ☎ 73-1228

気温の上昇やマスク着用などにより、熱中症のリスクが高まります。熱中症予防と感染症予防の両立を図るため、近距離で会話をするときはマスクを着用し、屋外で会話がほとんどない場合や人との距離が確保できる場合はマスクを外すなど、メリハリのあるマスク着脱を心がけましょう。

あなたの行動がみんなを守ります

- 飲食店利用の際は、お店の感染症対策に協力し、静かなマスク会食を
- 体調不良を感じたときは、出勤・登校・移動を控え、すぐに医療機関に相談を
- 感染不安を感じたとき、旅行・イベント参加時は、無料 PCR などの検査の活用を

◆ 熱中症予防のポイント

- ・涼しい服装を心掛け、外に出る際は帽子や日傘を活用する。
- ・屋外では、人との距離（2m以上）が十分に確保できる場合や会話がほとんどない場合は、マスクを外す。
- ・日ごろから体温測定や健康チェックをする。



大川診療所通信

診療時間
担当医

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9時▶12時		阿邊山和浩		向井浩文	
14時▶17時	揚松龍治		黒田 篤		瀬戸口学 脇丸徳仁

☎ 大川 8224
☎ 0996-74-0054

～ 災害に備えて持病のお薬を備えておきましょう ～



あつし
黒田 篤 医師

【所属病院】市比野記念病院（理事長）
【専門科】一般内科、循環器内科

今年も台風シーズンになりました。また、最近では南海トラフ大地震などの大規模災害の危険性も指摘されています。そのような自然災害で急に避難が必要になったり、外出先から帰宅できなくなることが想定されています。また、かかりつけの医療機関や薬局が被災し利用できなくなる可能性もあります。そこで、高血圧や糖尿病、心臓病などの持病がある人は、非常用として3日分くらいの持病のお薬を準備しておき、避難する時すぐに持ち出せるようにしておくといいでしょう。さらに、お薬手帳があれば、避難先でお薬が足りなくなっても処方内容がわかり同じお薬を出してもらうことも可能になります。大雨や地震はいつ起こるかわかりません。災害に備えて、持病のお薬の備えをしておくことをお勧めします。

夏場の火の取り扱いにご注意！

問 阿久根消防署 ☎ 72-0119

夏の時期には、仏壇のロウソクや花火により、全国各地で火災が発生しています。次のことに気を付けて、火災を起こさないようにしましょう。

◆ロウソクや線香

- ・近くに燃えやすいものを置かない
- ・着ている服に着火しないよう十分気をつける
- ・外出や就寝時には、火は必ず消す
- ・火を使用する時は、その場を離れない

◆花火

- ・水バケツを用意し、子どもだけで遊ばせない
- ・風が強い時は花火遊びはしない

通電火災にご注意！

問 阿久根消防署 ☎ 72-0119

停電から復旧し、通電が再開された際、水に濡れた電気機器、電気配線などから火災が発生することが「通電火災」です。

◆通電火災を防ぐには？

- ・停電中は電気機器のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- ・停電中に自宅を離れる際は、ブレーカーを落とす。
- ・再通電時には、漏水などにより電気機器が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用する。
- ・電気機器などに外見上の損傷がなくても、内部の故障などにより、再通電から長時間経過後に、火災に至る場合があるため注意する。
- ・煙の発生など異常を発見した際は、直ちにブレーカーを落とし、消防署に連絡する。

広報あくねをスマホ、タブレットで読むことができます

問 総務課 秘書広報係 ☎ 73-1208

スマートフォンやタブレットで広報紙を読むことができるアプリ「マチイロ」で広報あくねの配信を行っています。平成31年4月号以降の広報あくねを読むことができます。ぜひご利用ください。

◆利用方法

スマートフォン・タブレットで「マチイロ」を検索、または右のQRコードを読み取ってインストールし、「鹿児島県阿久根市」を登録してください。



※アプリは無料
通信料は自己負担

就学時健康診断を実施します

問 学校教育課 ☎ 73-1258

令和5年4月に小学校へ入学される予定のお子さまを対象に就学時健康診断を実施します。

お子さまが、元気に小学校に入学していただくための健康診断ですので、必ず受診されるようお願いいたします。

当日は、保護者または代理の方の付き添いをお願いいたします。

なお、対象者には、9月初旬に就学時健康診断通知書を送付します。

◆対象者

平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれの方

◆診断日・対象地区

10月5日 水 市街地（湯、大丸、倉津、遠見ヶ岡、波留、高松、上野、浜、町、新町）、鶴川内地区、田代地区、折多地区

10月6日 木 赤瀬川地区、大川地区、西目地区、山下地区、尾崎地区、脇本地区

◆場所

風テラスあくね

◆受付時間

13:10～13:30（健診は16:30終了予定）

広報あくねに有料広告を掲載しませんか

問 総務課 秘書広報係 ☎ 73-1208

市では、広報紙を広告媒体として提供しています。お店やイベントなどのPRにぜひご利用ください。なお、広告の掲載の可否については審査の上、決定します。

◆掲載位置

2色刷りページ下段および裏表紙下段

◆規格

1 枠 縦 50mm × 横 85mm

◆掲載料（1 枠、税込み）

2色刷り：5千円 カラー刷り：1万円

◆広告のデザイン

広告原稿は各自で作成してください（ただし、内容によっては修正をお願いする場合があります）。また、掲載位置の指定はできません。

◆申し込みについて

原則、掲載希望月の前月15日までに申請書と掲載原稿を提出してください。



空港バスを利用しませんか？

問 南国交通(株)出水営業所 ☎0996-62-1626

阿久根市～鹿児島空港を運行している南国交通「阿久根・出水・宮之城線（所要時間約2時間）」は、空港に行くだけでなく、出水市やさつま町など沿線地域に用がある方も利用することができます。（※乗車、下車バス停が鹿児島空港でなくても利用可能です。）移動手段として、ぜひご利用ください。

時刻表（本市バス停、主要バス停） ※令和4年4月1日改定

阿久根・出水・宮之城 ⇒ 鹿児島空港

阿久根市役所	阿久根駅前	大林	折多校下	出水駅	鉄道記念館前 (宮之城)	薩摩支所前	鹿児島空港
5:23	5:28	5:33	5:36	6:04	6:41	6:53	7:25
7:02	7:07	7:12	7:15	7:43	8:20	8:32	9:04
8:32	8:37	8:42	8:45	9:13	9:50	10:02	10:34
10:02	10:07	10:12	10:15	10:43	11:20	11:32	12:04
11:02	11:07	11:12	11:15	11:43	12:20	12:32	13:04
12:02	12:07	12:12	12:15	12:43	13:20	13:32	14:04
13:02	13:07	13:12	13:15	13:43	14:20	14:32	15:04
14:32	14:37	14:42	14:45	15:13	15:50	16:02	16:34
16:02	16:07	16:12	16:15	16:43	17:20	17:32	18:04
17:02	17:07	17:12	17:15	17:43	18:20	18:32	19:04

鹿児島空港 ⇒ 阿久根・出水・宮之城

鹿児島空港	薩摩支所前	鉄道記念館前 (宮之城)	出水駅	折多校下	大林	阿久根駅前	阿久根市役所
9:15	9:47	9:59	10:38	11:04	11:07	11:12	11:17
10:15	10:47	10:59	11:38	12:04	12:07	12:12	12:17
11:45	12:17	12:29	13:08	13:34	13:37	13:42	13:47
13:15	13:47	13:59	14:38	15:04	15:07	15:12	15:17
14:15	14:47	14:59	15:38	16:04	16:07	16:12	16:17
15:15	15:47	15:59	16:38	17:04	17:07	17:12	17:17
16:15	16:47	16:59	17:38	18:04	18:07	18:12	18:17
17:45	18:17	18:29	19:08	19:34	19:37	19:42	19:47
19:15	19:47	19:59	20:38	21:04	21:07	21:12	21:17
20:30	21:02	21:14	21:53	21:19	22:22	22:27	22:32

運賃（本市バス停、主要バス停）

※この運賃には特別座席料金 300 円を含みます。

（単位：円）

						鹿児島空港
						920
					薩摩支所前	1,120
				鉄道記念館前	670	1,700
			出水駅前	1,060	1,230	2,000
		折多校下	790	1,400	1,600	2,000
	大林	440	820	1,450	1,650	2,000
	阿久根駅前	460	510	920	1,500	2,000
阿久根市役所	440	480	540	950	1,500	2,000





10月から出水総合医療センターの選定療養費が変わります

紹介状の持参なく受診する際に徴収する「選定療養費」について、令和4年度の診療報酬改定に伴い、出水総合医療センターで定める「選定療養費」の額の改定を行います。受診の際は、かかりつけ医などの紹介状の持参をお勧めします。

▶初診時選定療養費（紹介状を持参せずに初診で受診した場合）

医科：5,500円→**7,700円**（10/1～）

▶再診時選定療養費（他の病院などへ紹介を行ったにもかかわらず、自ら引き続き当センターでの診療を希望し、紹介状を持参せずに再診で受診した場合）

医科：2,750円→**3,300円**（10/1～）

問 出水総合医療センター医事課
☎0996-67-1611

「移動ねんきん相談所」を開設します

国民年金・厚生年金・船員保険および共済年金などの年金制度全般に関する「移動ねんきん相談所」を開設します。相談には川内年金事務所の職員が応じます。利用される方は、市民環境課に事前予約が必要ですので、ご注意ください。予約の際は「氏名」「基礎年金番号」「相談内容」「連絡先」などをお知らせください。

▶日時 9/8(木)

▶時間 9：30～15：30

▶場所 風テラスあくね交流室4・5

▶持参するもの

印鑑、年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便など

▶予約受付期間

8/25(木)～9/1(木)

問 市民環境課住民年金係
☎0996-73-1218



国税庁経験者採用試験受験者募集

人事院九州事務局と熊本国税局では、国税庁経験者採用試験の受験者を募集します。国税庁経験者採用試験に合格し採用されますと、全員が税務大学校において、3か月間、職員として必要な専門知識を習得するための研修を受講することになっています。その後、税務署に配属され、国税の仕事に従事することになります。申込受付期間は、令和4年8月上旬から中旬を予定しています。受験資格等及び受験申込の詳細は、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAV1）をご覧ください。次のところへお問い合わせください。

問

- 1 熊本国税局人事第二課試験研修係
☎096-354-6171（内線6046）
- 2 出水税務署
☎0996-62-0200（自動音声案内）



高校生の税の作文募集

国税庁では、今年も高校生の皆さんから税に関する作文を募集します。テーマは、「税の意義と役割について考えたこと」です。内容は、税に関するニュースや身近な税の話題について考えたことなど、自らの言葉で表現しているものであれば何でも結構です。文字数は、800字以上1200字以内、締切りは9月6日(火)必着となっています。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署にお尋ねください。

問 出水税務署

☎0996-62-0200

※自動音声案内



国税庁 HP
QR コード

福祉サービスに関する巡回相談

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識を持った相談員が対応します。「身体やこころに関すること」「家庭や子育てに関すること」「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。また、予約は不要で、市民の方はどなたでもご利用できます。

▶日時・場所 9/15(木)

10：00～12：00 折多地区集会施設

13：00～15：00 脇本地区公民館

問 あいわの里相談支援センター

☎0996-75-2401

シルバー人材センターの会員募集について

シルバー人材センターでは、会員（60歳以上の方）を募集中です。市内にお住まいの元気で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。次のとおり、入会説明会を開催します。参加を希望される方は事前にお申し込みください。

▶開催日

9/6(火)・20(火)、10/4(火)・18(火)

▶時間 9：00～10：30

※上記日程以外でもご連絡いただければ随時開催します。

▶場所 シルバー人材センター

▶申込先

阿久根市シルバー人材センター

☎0996-73-4888



海難防止思想の普及を図る 夏季安全推進活動を実施します

串木野海上保安部では、夏季安全推進活動を実施しています。下記の重点ポイントを守り、遊泳中の海難事故の未然防止に努めましょう。

▶実施期間 7/16～8/13

▶重点ポイント（4項目）

遊泳中の海難を防止するために

- ・監視員がいる遊泳場所で遊泳しよう
- ・複数人で遊泳しよう
- ・波が高い・風が強いときは海に入らない
- ・連絡手段を確保しよう（海のものもは118番）

問 串木野海上保安部交通課

☎0996-32-2362

8/26～9/1は全国一斉「子ども人権110番」強化週間です

子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決を図るための人権相談活動を強化することを目的として「子どもの人権110番」強化週間を実施します。相談には、法務局職員または人権擁護委員が応じ、秘密は厳守されます。

▶実施期間 8/26(金)～9/1(木)

▶時間 平日8:30～19:00

土日10:00～17:00

▶電話番号 子どもの人権110番

☎0120-007-110（全国共通・無料）

※一部のIP電話からは接続不可

問 鹿児島地方法務局人権擁護課

☎099-259-0684



鹿児島県出身沖縄戦没者追悼式 参列遺族を募集します

▶期日 11/15(火)

▶場所 鹿児島霊園（沖縄県糸満市平和祈念公園内）

▶対象者

沖縄および沖縄近海での戦闘で戦没した方の配偶者および三親等内の遺族

▶申込期間 8/1(月)～8/31(水)

▶募集人数 9人（県内全体で）

問・申 福祉課福祉係

☎0996-73-1240（直通）

問 県庁社会福祉課

☎099-286-2840

「熱中症予防強化キャンペーン」 について

毎年7月に実施してきた「熱中症予防強化月間」に代わり、令和3年度から「熱中症予防強化キャンペーン」(4～9月)を実施しています。のどが渇く前に水分を補給する、外出の際は日傘や帽子を使う、エアコンや扇風機で室内温度を下げるなど、熱中症予防対策を心がけましょう。また、新型コロナウイルス感染症対策でマスク着用が勧められていますが、気温・室温が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高まります。屋外で人と十分な距離（少なくとも2メートル以上）が確保できる場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずすようにしましょう。周囲の人と十分に距離を保てる場所で適宜マスクをはずして休憩することも大切です。

問 県庁健康増進課

☎099-286-2714

「第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会」を開催します！

5年に一度、和牛日本一を決める和牛の祭典が10月に鹿児島で開催されます。

▶日時 10/6(木)～10/10(月)

▶場所・内容

「種牛の分」「高校及び農業大学の部」会場：霧島市牧園町

メインとなる霧島市の「種牛の部」

会場では、牛の姿・形の審査のほか、全国の銘柄牛の試食や県産畜産物のバーベキューをはじめ、本県の農林水産物や特産品の展示・販売などを行います。

「肉牛の部」会場：南九州市知覧町

肥育牛の肉質などを審査する「肉牛の部」会場では、JA食肉かごしま南薩工場などで出品牛の枝肉審査や枝肉のセリを行います。

▶入場料 無料

問 第12回全国和牛能力共進会鹿児島

島県実行委員会（県庁農政部畜産課全国和牛能力共進会推進室内）

☎099-286-3268

県立宮之城高等技術専門校 令和5年度入校生を募集します

▶受付期間 9/1(木)～9/26(月)

▶応募資格 高等学校を令和5年3月に卒業見込みの方

▶募集学科 室内造形科、建築工学科

▶選考日 10/3(月)

▶選考場所 宮之城高等技術専門校

▶選考方法 筆記試験（適正試験）、面接

▶合格発表 10/12(水)

問 県立宮之城高等

技術専門校

☎0996-53-0207



詳しくはHP
をご覧ください

有料広告

トラクター・重機
トラック・農機具
古くても、壊れても、不動車でも
見積り無料
どこでも
おつけます！

とと
よりも
高く買い取る
ことを目指
しています！！

広報紙を見て、ご連絡下さった方へ贈品、
又は買取額10%UP致します。

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店
アヴァンティ
〒895-1105 高橋南郡城市丸町

古物商許可 第951040015111号
電話:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
http://kaitorimiyazaki.jindo.com

お知らせ

LINE公式アカウント

@akunecity

友だち
募集中



阿久根市

LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください

採用試験 令和4年度 阿久根市職員

求ム情熱



受付期間 8月1日(月)～9月15日(木)

第一次試験 10月23日(日)



職員募集パンフレット



基本情報技術者試験合格など情報処理に強い方の受験も待っています！

若手職員の
仕事ぶりや思いは
コチラ ▶



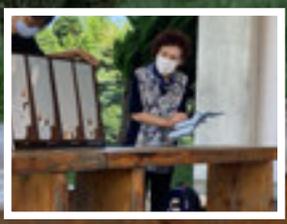
試験区分	職種	採用予定人員	受験資格	一次試験内容
行政職	一般事務	10名程度	平成5年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方で、学校教育法に基づく高等学校（同等資格を含む。）を卒業した方または令和5年3月までに卒業見込みの方	社会人枠の教養試験は受験しやすい内容です 教養試験 事務適正検査 職場適応性検査 作文試験
	一般事務（社会人枠）		昭和58年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、学校教育法に基づく高等学校（同等資格を含む。）を卒業した方または令和5年3月までに卒業見込みの方	
	一般事務（障がい者枠）		採用時において、民間企業などにおける職務経験を3年以上有する方	
	一般事務（保育士）	若干名	平成5年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方で、学校教育法に基づく高等学校（同等資格を含む。）を卒業した方または令和5年3月までに卒業見込みの方	
	保健師		昭和63年4月2日以降に生まれた方 受験申込日において、保育士の資格を有する方	
	土木		平成5年4月2日以降に生まれた方 採用時において、保健師の資格を有する方または取得見込みの方	
			建築	
消防職	消防	若干名		昭和58年4月2日以降に生まれた方 採用時において、一級もしくは二級建築士の資格を有する方または学校教育法に基づく高等学校以上の学校（同等資格を含む。）で建築に関する専門課程を修了し卒業した方または令和5年3月までに卒業見込みの方
			平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方で、学校教育法に基づく高等学校（同等資格を含む。）を卒業した方または令和5年3月までに卒業見込みの方	教養試験 消防適正検査 体力検査



「だ だのボランティアではなく、人のために役立つボランティアでありたい」そう話すのは、朗読ボランティアあくねの一員として活動している築地力オリさん。平成9年から約25年ほど活動を続けており、主に視覚障がい者の方への、広報紙や新聞記事の朗読テープの作成、介護施設や幼稚園などでの朗読や絵本の読み聞かせなどの活動を行っています。元々本

が好きと話す築地さん。「自分の好きなことで相手に喜んでもらえるのは嬉しい」「それが自分のモチベーションにもつながる」「長く続けてこられたのも、仲間や家族の理解があったから」と周りの方々への感謝の言葉を述べるとともに、「どんな方でも大歓迎。個人でも依頼があれば駆けつけて読んであげたい」と今後の意気込みを優しい声で話してくださいました。

VOL. 5
築地力オリさん (81)
(潟区)



「あくねの元気者」大募集！ 75歳以上の方で話題性のある方をお待ちしております。
問 介護長寿課 高齢者支援係 ☎ 73-1241 / FAX 73-0297 / ✉ korei@city.akune.kagoshima.jp

台風対策

側溝・雨どい

ごみや土砂が詰まっているか確認

雨戸・シャッター

しっかり閉まるか確認

屋根・外壁

亀裂や破損などがいないか確認

窓

養生テープや飛散防止フィルムを貼る
カーテンやブラインドを下す

その他

風で飛ばされそうなもの（物干し竿、植木鉢など）は固定または家の中に入れる



台風の強さ	最大風速
(表現しない)	33m/s 未満
強い	33m/s 以上 44m/s 未満
非常に強い	44m/s 以上 54m/s 未満
猛烈な	54m/s 以上

防災 豆知識

このコーナーでは日頃から備えなければならない防災に関する豆知識などをご紹介します。

問 総務課 危機管理係 ☎ 73-1211

災害に備えて
台風接近に備えた対策

初夏から秋にかけて台風が発生しやすくなります。

台風の接近が予想される場合は「早め」に対策しましょう。



ハッピープロジェクト カレーで地域交流

7月17日、遠矢地区の旧むつみ寮公民館で、学生団体あくねハッピープロジェクトのメンバー2人が、女性団体 team 阿久根華女などの支援のもと、カレーの振る舞いなどイベントを行いました。

あくねハッピープロジェクトは、市内の学生有志が地域を盛り上げることを目的として活動する団体です。

現在、鶴川内中学校の3年生4人が2期生として所属しています。活動の一環で同地区にある農園での野菜栽培を行っており、今回、そこで獲れた野菜を使ったカレーが、集まった地域住民など約30人に振る舞われ、参加者はカレーを食べながら交流を楽しみました。

主催者として参加した奥園こゆきさんと田原ほのかさんは「地域の人たちと楽しく話ができて良かった。またやりたい」とうれしそうに話しました。

イベントでは、この取り組みを題材として小中弁論大会で市長賞を受賞した奥園さんの弁論の披露や、農園の看板披露、ミニコンサートなどもあり、大盛況でした。

参加した遠矢区長の田中重則^{しげのり}さんは「地域のつながりが生まれるいいイベントだった。続けていってもらいたい」と話しました。また、team 阿久根華女^{まさと}メンバーで農園を提供する大野雅子さんは「地域の方もみんな温かいので、ありがたい」と話しました。



脇本海水浴場でラジオ公開生放送

7月18日、海の日に合わせて、エフエム鹿児島のラジオ番組『Sea Side Station in 阿久根』の公開生放送が脇本海水浴場で行われました。

3年振りに脇本からの生放送となった今回はテーマを「若いチカラが阿久根の元気！！」と題し、高校生アシスタントとして鶴翔高校生の生徒、AFCポルトスで頑張る児童、阿久根中学校吹奏楽部の生徒、海岸美化活動に参加している脇本小学校の児童などが出演し、会場を盛り上げました。





赤瀬川地区「あかいご食堂」で住民交流

7月23日、農村環境改善センターにて赤瀬川地区のちいき食堂「あかいご食堂」が開催されました。

ちいき食堂は地域の方々の繋がりを強くするため、高齢者や子どもたちの居場所づくりとして、地域住民が主体となって行う取り組みで、同地区では令和4年3月に初回を行い、今回が3回目の開催となりました。

これまでは配食のみの活動でしたが、今回は夏休み期間に合わせて、子どもを対象とした紙芝居や学習補助、レクリエーションなどを活動内容に加えて実施しました。

当日は地域のボランティア、紙芝居を担当した^{あくね}莫祢ワールド創世塾の方々、鶴翔高校生など約30人が運営に参加し、親子連れなど同地域の住民約20人が来場し、配食弁当の完成を待つ間に、紙芝居やレクリエーションなど異世代間の交流を楽しみました。

来場した阿久根小6年の新町大虎^{たいが}さんは「高校生のお兄ちゃんたちが勉強の仕方をやさしく教えてくれました。レクリエーションもたくさんあって楽しかった」と話しました。

あかいご食堂の代表の榎園^こすま子さんは「世代を超えた交流の場として、若い世代が地域を知るきっかけとなれば」と話しました。



商店街、夜店、七夕灯籠でお祭りムード

駅前通り、大丸通り、本町通りの3つの商店街合同で、7月24日にスタンプラリーイベントが開催されました。これは3つの通り会で組織する連合通り会主催のイベントで、参加店舗で買い物をし、スタンプを集めると商品券などが当たる抽選に参加できるというものです。

各通り会の会員19店舗が参加し、そのほかにも農家や飲食店、鶴翔高校など18団体も出店し、商店街を活気付けました。

6月まで連合通り会会長を務めた大丸通り会会長の福崎^{しゅういち}修一さんは「ここ2年自粛ムードがあり、まち全体が疲弊しているが、商店街から元気を発信できれば」と話しました。

同日夕方からは、大丸公園で大丸通り会主催の「昔風子ども夜店」が開催され、近所の親子連れで賑わい、ヨーヨー釣りやジャンボ射的など、昔ながらの夏祭りを楽しみました。



大丸公園では同日、七夕灯籠の点灯も始まりました。灯籠は^{なま}楽しまNight実行委員会が設置したもので、市内の保育園・幼稚園の園児や学童クラブの児童が作成した塗り絵を加工し、灯籠をつくり、公園内に約200個を吊り下げました。楽しまNight実行委員長の森永^{なおよ}直也さんは「多くの方の協力により実施できた。よそではなく、地元で楽しんでほしい」と話しました。灯籠は9月3日まで、19時から24時の間、毎日点灯されています。

芸術鑑賞会で劇を楽しむ 鶴川内小

7月4日、鶴川内小で劇団道化による劇『こんほんよんでくれ!』の公演がありました。これは、NPO 法人かごしま子ども芸術センターが、県内の小規模校に芸術体験を届ける目的で行っているクラウドファンディング事業の一環により開催されたものです。

劇中では『あいうえお』の歌や、しりとりゲームなど、児童も歌って踊って参加する場面もあり、劇団の方と一緒に楽しめました。

2年の羽田圭杜さんは「歌って踊るのが楽しかったです」と笑顔で感想を述べました。

同センターの入本敏也事務局長は「子どもたちにいろんなことに触れる機会をつくりたい。みんな楽しんで良かった」と思いを話しました。



職業人・先輩から学ぶ 鶴川内中

7月9日、鶴川内中学校で「職業人・先輩から学ぶ」をテーマに、職業人を招き講話の授業がありました。

同校のキャリア教育を軸とした取り組みの一環で、西平市長や元看護師の方など3人が講師として招かれ、全校生徒27人が3グループに分かれ、講師がどのような心構え、信念で働いているかなどのお話を聞きました。

3年の池田文見さんは「何のために働くのか考える機会になった。働くのは簡単なことではないと感じた」と話しました。

井久保康彦校長は「生徒の勤労観・職業観の育成に大変有意義な学びができた」と述べました。



市内3校でマルイ文庫贈呈式

6月27日、鶴川内小でマルイ文庫贈呈式が行われました。これはマルイ農業協同組合が、学校に本を贈る地域貢献の一環で、令和2年度から取り組んでいるものです。

贈呈式では、梶操専務理事が「スマホなど便利になっているが、本には別の良さがある。本に触れる時間も大切にしたい」とあいさつしました。

5年で図書委員副委員長の森海秋さんは「新しい本が増えてうれしい。みんな大切にしたい、たくさん読みたい」と話しました。

今年度、市内では同組合から脇本小と山下小にも、同様に文庫本の贈呈がありました。



自由研究サポートの取り組み 寺島会

ボランティア団体寺島会による、子どもたちの夏休みの自由研究をサポートする取り組みが、7月16日、寺島宗則記念館で始まりしました。

1組目は、脇本小学校の6年の3人が参加し、寺島宗則を題材にした自由研究を行うためのオリエンテーションとして、市発行の漫画『寺島宗則物語』の読み合わせなどを行い、寺島会メンバーから寺島宗則の功績の解説を受け、それぞれ深掘りするテーマを設定しました。

参加した福浦瑛愛さんは「解説でよくわかった。夏休み中にいろいろ調べて、わからないことはまた聞きに来たい」と話しました。

8月29日までサポートを受けることができ、市商工観光課で予約を受け付けています。





干潟の生物、海ごみの学習 脇本小

7月15日、脇本小学校の4年生26人が総合的な学習で「干潟の生物」「海ごみ」について学びました。昨年に続きNPO法人くすの木自然館の浜本麦代表を講師に迎えました。

子どもたちは、クイズなどを通して干潟の生物やその生物と人との関わりなど楽しみながら学びを深めました。浜本講師は「日本の干潟は100年間で60%なくなっている。きれいな干潟や海を残すには、みんながどういう未来を望むか次第です」と投げかけました。授業を受けた兒玉みずさんは「地元の海が大好きだから、他の人に任せるのではなく、自分でできることをしたい」と話し、自然の尊さを実感していました。



ひまわり畑で観光列車歓迎 鶴翔生

7月29日、広域医療センター入口交差点近くのひまわり畑で鶴翔高校の生徒4人による、観光列車「おれんじ食堂」の乗客を見送るおもてなしが行われました。

同校の地域協働プロジェクトの一環で取り組むもので、草花班の4人は「休耕地の活用」「コロナ禍によるおれんじ鉄道の利用客の減少」に着目し、「沿線の休耕地への景観植物の植栽」を課題に設定。市などに相談し、生徒自ら休耕地調査、土地利用の交渉、開墾などを行いました。

メンバーで同校3年梅田遙斗さんは「難しいこともあったが、乗客の方が喜んでる姿が見えて、うれしかった」と話しました。秋にはコスモスを植える予定としています。



市内新規就農者4人就農へ決意表明

7月26日、ABCパレスで県北薩地域振興局農政普及課と出水・阿久根地区指導農業士会が主催する「新規農業者励ましの会」が開催されました。会には今年6月までに新規就農した方が招かれ、阿久根市では4人の新規就農者が出席しました。

新規就農者への情報提供として、指導農業士会の活動紹介などが行われ、先輩農業者でもある指導農業士の方々から「一緒にスクラムを組んで、厳しい世の中で、負けない農業を作っていきましょう」と新規就農者に呼びかけました。

新規就農者の一人でミカン農家の小園悠太さんは「生まれ育った地元を、100年後までミカン産地として残すことができるよう取り組みたい」と力強く決意を述べました。



阿久根市の新規就農者（前列左から4人）
関 夏侍さん、大川内 広美さん、五島 麻美さん、小園 悠太さん

三尺棒踊り練習開始 山下小

7月26日、山下小学校で夏休み恒例となっている三尺棒踊りの練習がスタートしました。

3年生以上の生徒が踊り手となり、指導は山下地区の三尺棒踊り保存会が毎年行っています。

初日となったこの日は、踊り手として3年生から6年生までの19人、指導者として保存会会員6人や山下小卒業の中学生1人が参加しました。

指導では、初めて踊り手となる3年生に、手の使い方や足の運び方など重点的に行い、児童は師匠の教えを真剣に聞き、体を動かしていました。

初めて練習に参加した3年生の尾崎光輝さんは「難しかったけど、楽しかった。初披露にはちゃんとできるように、夏休みの練習を頑張りたいです」と話しました。



地域でのつながりを！ ～あかいご食堂ボランティア～

7月23日(土)、牧内農村環境改善センターにて実施されたあかいご食堂のボランティアに、本校から7人参加してきました。コロナ禍でも地域の方々と繋がっていたいという思いから、赤瀬川地区の交流の場として立ち上げられたあかいご食堂、当日は多くの交流が見られ、賑わいました。本校参加生徒のうち、食品技術科の生徒は配布されるお弁当の調理を手伝い、総合学科の生徒はレクリエーションの補助や世代間交流などを行いました。

食品技術科2年の松木倫子さん(三笠中出身)は「今回のボランティア活動を通して、地域の方々と深く関わることができました。阿久根市は地元愛が強く、明るくて元気のある市だと改めて実感しました」と参加した感想を述べていました。

近年、新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまな世代を交えての交流を行う場がなかなか設けられない状況でしたが、今回のあかいご食堂の取り組みに参加したことをきっかけに、人と人のつながりの大切さを学ぶことができました。



阿久根の自然を守ろう！ ～地域清掃ボランティア～

6月23日(木)、2年生70人が脇本海岸を訪れ、砂浜の清掃を行いました。初めに、NPO法人脇本海岸ウミガメ・シロチドリ会の方々から、前日の晩にウミガメが産卵した話を聴き、ウミガメが海から上陸した跡や産卵した場所を見学しました。また、環境問題が身近なところにも影響を及ぼしていることなども学びました。その後、海岸清掃をしながら、マイクロプラスチックを取り出す体験を行いました。午後からは地域おこし協力隊の方々の指導のもと、シーカヤックを体験しました。総合学科2年の大尾愛香さん(阿久根中出身)は「海のごみを減らす大切さが分かった」と感想を述べました。阿久根

の海の魅力を満喫し、自然環境を守ることの大切さを学んだ一日となりました。



鹿児島大学研究室訪問 ～「大学で学ぶ」ことを探る！～

7月1日(金)、総合学科アカデミア系列2・3年生が鹿児島大学を訪問しました。文系の生徒は教育学部と法文学部を、理系の生徒は理学部を訪問して、大学の講義の様子や研究室を実際に目にしました。大学での学びや、どのような研究が行われているのかについて体感することができました。その中で古文書を目にしたり、天然物からの医薬品開発の例などを説明したりしてもらうことで、自身の大学での学びはどのようなかを想像できる有意義な機会となりました。参加した総合学科2年の小村爽椰さん(阿久根中出身)は、「実際に大学構内を歩くことで大学の本質的なものを肌で感じることができ、参考になりました」と話してくれました。



浄化槽の法定検査（定期検査）は 必ず受検しましょう

7月の生ごみ収集量
93,426kg（前月比 +4.5%）

問 市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

浄化槽管理者（使用者または設置者）は公衆衛生と生活環境を守るため、保守点検、清掃の実施とは別に、**毎年1回**の法定検査（定期検査）の受検が定められています。

✓ 効率化による検査の実施

鹿児島県では、国が定める浄化槽ガイドライン検査から、検査内容を効率化した検査方法を実施しています。**4年に1回**の検査員による検査と**4年に3回**の採水員による検査を組み合わせることで実施します。国の指導で、他県と同様に毎年検査することになりますが、1回あたりの検査手数料は引き下げられます。

合併処理浄化槽	単独処理浄化槽	検査頻度
基本検査（ガイドライン検査） 5,000円	ガイドライン検査 4,000円	4年に1回
採水員検査 3,000円	採水員検査 3,000円	4年に3回

- ※法定検査は県知事の指定を受けた（公財）鹿児島県環境保全協会が行います。
- ※日程は、事前に（公財）鹿児島県環境保全協会からはがきでお知らせいたします。
- ※検査結果は、保健所や市町村などに報告され、必要に応じて指導が行われます。なお、この検査を受けない場合は行政指導の対象になります。

問 ・鹿児島県知事指定検査機関（公財）鹿児島県環境保全協会 ☎ 099-296-9000
・阿久根市役所市民環境課 環境対策係 ☎ 73-1219

◆ 定期検査（浄化槽法第11条）

浄化槽の保守点検および清掃が適正に行われているか、また適正に使用され浄化槽の機能が正常に維持されているかを検査し、併せて浄化槽から放流される水が基準以下のきれいな水になっているか、処理水を持ち帰り詳しい水質検査（BOD）を実施します。不適事項があれば、行政および関係者が状況を把握するとともに早期にそれを更正することを目的にします。



見守り 新鮮情報

事例1 大手通販サイトからクレジットカード番号を登録し直すようにとのメールが来たので、記載されていたURLをクリックし名前やカード番号などを**入力**した。その後、約1万円程度の**カード利用**がされていたことが判明した。（60歳代 男性）

事例2 大手カード会社

から「不正利用の事象が多いので確認するよう」とメールが届き、URLをクリックしカード番号などを**入力**した。その後、カード会社から「通販販売で**不正な利用**が確認された」と連絡があった。5万円ほどの買い物もされていた。（70歳代 男性）



実在する組織をかたる フィッシングメールに注意!

ひとこと助言

- 通販サイト、クレジットカード会社、フリマサービス運営事業者、携帯電話会社などの実在する組織をかたり、パスワードやアカウントID、暗証番号、クレジットカード番号などの情報を詐取するフィッシングの手口が多く発生しています。
- メールに記載されたURLには安易にアクセスせず、事業者の正規のホームページでフィッシングに関する情報がないか確認しましょう。日ごろから公式アプリやブックマークした事業者のサイトにアクセスすることを習慣にしましょう。
- メールのURLにアクセスし、個人情報を入力してしまうと、クレジットカードや個人情報を不正利用されるおそれがあります。もし、アクセスしてしまっても、個人情報は絶対に入力してはいけません。

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター（商工観光課内）
☎ 73-1278

短歌（阿久根短歌会）

初物の胡瓜きぎめばたちまちに

青き香のたち厨を満たす

さよならとやうやく言へた梅雨明けの

空の青さに綿雲白し

病魔との長き苦しみ姪っ子は

思ひ出残し初夏に旅立ちぬ

老妻よ少し惚くることもよし

入院の辛さ感じぬほどに

俳句（阿久根俳句会）

百選の泉に浮ぶ生ビール

女子会や飲み干すビール大ジョッキ

缶ビール一気に入ける音爽か

缶ビール一本持ちて月参り

薩摩狂句（阿ん文旦会）

夫婦争けシャチ付た化粧が火種なつ

【唱】どこで付けたたる罪な口紅

十五歳ん子供が娘へ変身った初の化粧

【唱】父親も吃驚い良く育つたもんじや

野村克枝

佐瀨俊子

宮内スマエ

別府義明

谷口俊明

下菌沙津

藤脇アイ子

川畑京子

題「化粧」

宮原若女

太田土管

【投稿先】〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地「阿久根市総務課『広報あくね みんなのうた』コーナー まで
氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別をご記入の上、郵送またはメールでお寄せください。
【メール】hishokoho@city.akune.kagoshima.jp 【電話】0996-73-1208 ※紙面の都合上ご紹介できない場合あり。

図書館だより

☎ 0996-72-0607

🕒 9:00 ~ 19:00

📅 休 原則月曜日

お知らせ

<9月の行事>

バンビ教室 3日(土)

映画会 24日(土)

<休館のお知らせ>

館内整理のため、9月6日(火)~9月19日(月)まで休館となります。

期間中、図書貸し出し・返却は行っておりませんのでご注意ください。

本の返却は休館明けにお願いします。

新刊『たんぼぼ球場の決戦』越谷 オサム(著)



かつて「超高校級」ともてはやされたピッチャーだった大瀧鉄舟は、野球の道をあきらめ、人生そのものが停滞したまま20代半ばを迎えてしまった。そんな鉄舟が、ひょんなことから草野球チームを創設することになり…。

新刊『鷹の系譜』堂場 瞬一(著)



昭和天皇崩御の日に起きた殺人事件。捜査一課と公安一課、相容れないはずの組織が日本の転換点で密かに交錯し…。

新刊『オリーブの実るころ』中島 京子(著)



斜向かいに越してきた老人には、品のいい佇まいからは想像もできない、愛した人を巡る壮絶な過去があって…。

新刊『あんまりすてきだったから』くどうれいん(作) みやざきひろかず(絵)



歌手の歌声があんまりすてきだったから、こんちゃんの手紙を書きました。心のこもった手紙を配達する郵便屋さん、うれしくなり口笛を吹きます。それを聞いた川のやまめも…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

田植え学習 山下小

7月9日、山下小学校の生徒（希望者のみ）が山下校区自然を守る会のメンバーと田植え学習を行いました。



地元出身のK-1選手活躍中

8月27日に東京・後楽園ホールで開催予定の格闘技大会「Krush」に阿久根市出身の河北光生選手が出場予定となっています。

河北選手メッセージ

「僕の強みは気持ちの強さと、野球仕込みの右フックです！相手はプロ無敗の強敵ですが、見ているお客さんが興奮するようなKO勝利をお届けします！生まれ故郷である阿久根市の皆さまにも応援していただければうれしいです」



<河北選手プロフィール>

生年月日 1997年10月13日

山下小学校出身

高校まで野球をしており、高校卒業後、就活を機に上京。その後20歳でK-1ジムに入会し、2020年11月にプロデビュー。

得意技は右フック

戦績 5戦4勝1敗3KO

今月の題字

阿久根

出水郡医師会
広域医療センター附属
阿久根看護学校 30期生

題字 白川 愛美さん (写真右)
文 灰塚 愛さん (同左)



現在私達は2年生となり学校生活にも慣れ、来年度の実習や国家試験に向けて日々学びを深めているところです。コロナ禍で気分転換など出来ない現状ですが、夢の為に少しの我慢とたくさんの努力をしていきたいと思えます。



新型コロナウイルスの影響で、7月後半は海の子カーニバルやみどり祭りなどの予定されていたイベントが相次いで中止となりました。特にみどり祭りは、これまでハンヤを踊る側で参加していたところを、初めて撮影する側で参加ということで、皆さんが楽しんでいる姿をたくさん撮れるのを楽しみにしていました。また、この機会となりました。

そのような中で、7月は「ハッピープロジェクトのイベント」「あかひご食堂」「通り会連合会のスタンプラリー」「楽しまZing実行委員会」の七夕灯笼など地域の皆さんでつくるイベントが多くあり、それぞれの地域で活躍されている皆さんの力を感しました。



もう一人の広報編集担当の川畑くんが南日本新聞の黒字ヨカのコーナーで月間賞を受賞しました。本人はいたって真面目ですが、まだまだ面白(?) エピソードを生み出しそうです。取材などお伺いした際は、ぜひお声掛けをお願いします(笑)(西村)

次号(9月号)は、9月15日(木)発行予定です。

人のうごき(7月31日現在)

	前月比
人口	19,075人(-12)
男	9,040人(-8)
女	10,035人(-4)
世帯数	9,884世帯(-7)
●出生	8人/●死亡 31人
●転入	34人/●転出 242人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。ご了承ください。



燃ゆる感動 **かごしま国体** 開催まで **416** 日
特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から



燃ゆる感動 **かごしま大会** 開催まで **437** 日
特別全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から

※広報発行日（8月17日）時点

広報あくね 8月号 No.907

阿久根市ホームページ URL <https://www.city.akune.lg.jp>
阿久根市観光サイト URL <http://go-akune.jp>

編集／発行 阿久根市総務課秘書広報係
〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
☎0996-73-1208（直通）



お知らせ

市制施行70周年記念事業 **入場料無料**
「第24回あくね洋画展」を開催します

期間 **8月27日(土)～9月4日(日)** 式典・イベント

時間 **9時～18時**

会場 **風テラスあくね**

問 生涯学習課 文化係 ☎72-1051

8月27日(土)

オープニングセレモニー 9時～

表彰式 9時30分～

ギャラリートーク 11時～



お知らせ

市制施行70周年記念 自主文化事業
「北島兄弟コンサート」を開催します

北山たけしと大江裕が2018年に結成、同年の第60回日本レコード大賞企画賞を受賞し、第69回NHK紅白歌合戦に出場した北島兄弟と、演歌界のアイドル的存在、小桜舞子をゲストに迎え、演歌コンサートを行います。

日時 **10月30日(日)** 開場 12:00
開演 13:00

会場 **風テラスあくね ホール**

問 生涯学習課 ☎72-1051

チケット

一般 (前売) 3,500円
(当日) 4,000円

高校生以下 (前売) 1,500円
(当日) 2,000円

販売開始 9月1日(木) 9:00～



お知らせ



入賞者には賞品もあります！

あくねフォトコンテスト 作品募集中

現在募集テーマ 「阿久根の夏」

募集期間 **9月14日(水)まで**

応募方法 メール、応募フォーム、
インスタグラム、郵送、
持参のいずれか

応募資格

- ・プロ・アマ、年齢、性別、国籍は問いません。
- ・国内在住の方に限ります。
- ・各テーマひとり3点まで



詳しくは阿久根市観光サイトをご覧ください (QRコード)

問 商工観光課 観光推進係 ☎73-1114 ▶次のテーマは「阿久根の秋」です

有料広告

出水法律事務所
弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)
鹿児島県出水市昭和町3-24
0996-79-3535
初回の相談料は1時間まで無料です
月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで
相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

お知らせ

第16回 **阿久根伊勢えび祭り**
9月1日(木)～10月31日(月)

市内飲食店参加店舗で開催します。
詳しくは阿久根市観光サイトをご覧ください。

